

令和4年第3回大河原町教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和4年3月23日（火）

2 招集場所 大河原町役場 第一会議室

3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、小山明子委員、鈴木洋教育長

4 説明のため出席した者

佐藤勝弘教育総務課長、吉野博美課長補佐、山家一博学校教育専門監、佐藤総務係長

5 開 会 午後2時

6 令和4年第2回教育委員会定例会会議録の承認について

鈴木教育長 | （委員全員に諮って）承認する。

舟山委員、丹羽委員 署名。

7 教育長報告

(1) 一般事務報告について

報告第2号 令和4年第1回大河原町議会定例会の結果（3月会議）について

報告第3号 県費負担教職員の異動状況について

(2) 専決事務報告

報告第2号 専決処分 of 報告について

（令和3年度大河原町一般会計補正予算（第16号））

（令和4年度大河原町一般会計予算）

一盃森委員 | コロナの補正となっているが、国からの提示時期が今ということか。

佐藤教育総務課長 | お見込みのとおり。

一盃森委員 | 総合型地域スポーツクラブの設立についてはどうなるのか。

鈴木教育長 | クラブマネージャーの研修が必要。クラブマネージャーがあつて設立ができる。設立されたら委託料に増額されると思う。

丹羽委員 | パークゴルフは今後盛り上がるのか。収益はあるのか。

吉野課長補佐 | 角田市は利用者が多い。大河原町は利便性が良いので利用者が多くなるのではないか。

舟山委員 | 時々やっているが、いつも利用者がいっぱい。年齢も関係なく、気楽にできるスポーツ。

丹羽委員 | 駐車場なども心配である。

(令和4年度大河原町一般会計補正予算(第1号))

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

8 議事

議案第5号 在学青少年教育相談員の任命について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第6号 おおがわら子どもの心のケアハウス職員の任命について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第7号 特別支援教育支援員の任命について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第8号 スクールサポートスタッフの任命について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第9号 部活動支援員の任命について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第10号 社会教育指導員の任命について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第11号 スポーツ推進指導員の任命について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第12号 大河原町地区スポーツ推進協力員の委嘱について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第13号 大河原町駅前図書館司書の任命について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

議案第14号 令和4年度学校給食実施計画について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

丹羽委員 | コロナにより欠席となった場合の給食の処分の仕方。また、欠席時の給食費。ヒルズの豚肉について。

佐藤教育総務課長 | 一人、二人の場合はそのまま提供されているが、学級閉鎖等の場合は、給食センターで処分をしていると思う。ヒルズの肉については、きちっと検査しているので問題ない。

小山委員 | 濃厚接触者等でクラスの1/3くらいお休みがでた時は、残食がでないようにクラスみんなで頑張っているようである。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

9 その他

教育長報告

1 大内恵美校長先生 惜 ご退職

感謝の言葉を述べた。

2 食育「ひと碗の味噌汁に秘められた持続可能な社会のヒント」

料理研究家の土井善晴さんのインタビュー記事を載せた。一汁一菜でよい。

3 志教育—『地球の声に耳をすませて』^{おおきさとこ}（大木聖子）

どうして地震学者になったかたどり着くまでの挫折等の様子が書いている。志教育として子供達にも読み聞かせをして欲しい。

4 不登校

(1) 「学校に行きたくない」と子どもが言ったとき親ができること^{いしいしこう}（石井志昂）

本人も不登校だった。不登校になって学校を休み始めた瞬間から心の回復が始まる。不登校になっても普通のおじさんお婆さんになる。長い目で自立に向けて支援をしていく必要がある。

(2) 不登校児童生徒における要保護・準要保護世帯の割合

5 学力向上

町独自の標準学力調査の経年をみると、頑張っている学級がいっぱいあるので励まして欲しい。学校評価計画を作った。中学校は全教科作った。中学校の先生が頑張っていると思った。これでカリキュラムマネジメントができる。2学期制になって、定期考査、実力テスト、単元テスト等をどう位置付けるかなど評価をきちんとしていくことで指導と評価の一体化が図れる。校長先生が変わってもシステムが生き続けるのではないか。学力テストの過去問題集、学力評価表、授業改善の大きな柱で大河原町の学力が維持できるのではないか。現段階で最善のシステムだと思っている。

6 安全教育

安全点検表に、施設や大型備品の設置年月日の記入を指示した。大中でセーフティマップづくりをした。子供達の声で通学路の危険箇所を拾い集めたらどうかと議会で提案があった。その話を聞いた大中の教員が行った。これまでは、大人の一方的なものであったが、同じ危険な場所であっても、子供が見つけたこと、子供が発信したことに意義がある。

7 大河原町教育委員会新規・拡充等事業（学校関係）※金額は概算

8 令和4年度に向けて

9 その他

(1) 金ヶ瀬小第5学年「上海市古美学校とのオンライン交流」

丹羽委員	学習評価計画書を全ての児童生徒に活かせるようになるとよい。家庭に問題があったり、病気があったりする子を支えていく必要がある。
鈴木教育長	こういうチェックをする中で子供達にどのように声がけをしていくのが大切。町が支援をしていかななくてはいけない。
小山委員	不登校になって休み始めた瞬間から回復している。何を学ぶかが大切と感じた。
鈴木教育長	不登校について個別最適化と協働を大切にしていきたい。学校に行きたくないのをそのままにするのではなく、サポートをする。保護者にもみていって欲しいことを伝える機会があると良い。
一盃森委員	道徳の学習評価をどの様にしているか今後教えて欲しい。
鈴木教育長	道徳を数値化するのは難しい。子供の良さを捉えて評価するのが一般的。
舟山委員	子供が中学校の時、知らずに子供が休んだことがあったが、学校に行きなさいと言ってしまった。高校の時にあの時は地獄だったと言われた。休むことが、心の回復だとその時知っていると良かった。
丹羽委員	子供が給食を食べるのが遅くて保育所に行くのが嫌だったと言われた。

(2) 課長報告

教育総務課長

行事予定について

生涯学習課課長補佐

行事予定について

一盃森委員	子供がいない人が大中体育館を見る機会がないと言われた。
佐藤教育総務課長	本来は、内覧会をする予定だったが、コロナのため規模を縮小した。5月のお知らせ版にて掲載予定。
小山委員	金ヶ瀬小学校の体育の授業等はどうするのか。
佐藤教育総務課長	いつ改修が終わるか未定の状態。校長先生と打ちあわせが必要。
鈴木教育長	春の運動は、走る、歩く、飛ぶ、が中心になるので、校庭での運動が多くなる。校庭でやれる運動を中心に行うことになると思う。

10 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回の定例教育委員会は令和4年4月22日（金）午後2時から開催する。

11 閉会宣言 午後4時15分

令和4年4月22日

署名委員

署名委員